

(様式2)新規評価シート

建設部

道路建設課

事業種類	主要な道路の整備		事業名	県単道路改築					
市町村名	南箕輪村	ふりがな 箇所名	いち いなきたとのせん (一)伊那北殿線	きたとの 北殿	事業年度 (完了年度は見込み)	26年度～	30年度		
事業概要	区分	事業内容	事業費(千円)	財源内訳(千円)					
	全体	道路改築工 L=200m W=6.0(8.0)m	200,000	国庫	その他	県債	一般財源		
	H26年度	測量設計 一式	3,000			2,700	300		
箇所評価	区分	評価項目・指標等	評価区分				①得点	②重み 係数	③評点 (①×②)
	必要性	計画交通量	<input type="checkbox"/> 4,000台/日以上	<input checked="" type="checkbox"/> 1,500台以上～ 4,000台/日未満	<input type="checkbox"/> 1,500台未満		5	0.3	11
		代替道路	<input type="checkbox"/> 唯一の道路である	<input checked="" type="checkbox"/> 代替となる道路がある			0		
		ネットワーク (道路網)	<input type="checkbox"/> バス路線である	<input checked="" type="checkbox"/> 駅やICなどに通じる または 役場と交通 結節点や支所などを 結ぶ路線	<input type="checkbox"/> 左記に該当しない		10		
			<input checked="" type="checkbox"/> ボトルネック箇所	<input type="checkbox"/> ボトルネック箇所 でない			10		
			<input type="checkbox"/> 観光地に通じる道路	<input checked="" type="checkbox"/> 観光地に通じる道路 ではない			0		
		各事業特有の必要性 (安全の確保)	4.0m未満又は30m 未満又は8%以上 (幅員、半径、勾配)	<input type="checkbox"/> 4.0m以上5.5m未満 (幅員)	<input type="checkbox"/> 5.5m以上(幅員)		10		
	自動車と自転車・ 歩行者との分離を 図る		<input type="checkbox"/> 歩道はあるが不十分 であるものを再整備	<input checked="" type="checkbox"/> 自動車と自転車・ 歩行者との分離が なされていない		0			
	小計						35		
	重要性	設計上の環境・景観配慮	<input checked="" type="checkbox"/> 環境・景観配慮が され確実性が高い	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮が されているが確実性 が低い	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮をして いない		50	0.1	8
		地域の法的な位置付け	<input type="checkbox"/> 緊急輸送路(1次)に 位置付けられている	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送路(2次)又は は、振興山村、積雪地 域、過疎地域、地震防 災対策強化地域、観光 圏整備実施計画認定地 域に位置付けられてい る	<input type="checkbox"/> 特別な位置づけは ない		30		
		小計							
	効率性	費用対効果	<input checked="" type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0以上	<input type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0未満 (3便益以外の観点から 一定の効果が得られる)	<input type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0未満		25	0.2	17
		事業効果の早期発現 (事業期間)	<input type="checkbox"/> 事業年数 3年以内	<input checked="" type="checkbox"/> 事業年数 4年～5年以内	<input type="checkbox"/> 事業年数 6年以上		25		
		コスト削減	全体的に構造物・ 規格等についてコスト 削減を実施している。	<input type="checkbox"/> 部分的に構造物・ 規格等についてコスト 削減を実施している。	<input type="checkbox"/> コスト削減はしていない		35		
		小計							
	緊急性	安全性の向上	交通事故や落石等の 危険箇所の安全を向 上させる	<input checked="" type="checkbox"/> 交通事故や落石等の 危険箇所指定はない が安全を向上させる	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の 危険がない		50	0.2	20
		各事業特有の緊急性 (医療・福祉)	医療・福祉の連携が 発揮できる道路 (ネック箇所の解消)	<input checked="" type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が 発揮できる道路 (円滑化が図れる)	<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携に 関係ない道路		50		
		小計							
	計画 熟度	地域からの要望	<input type="checkbox"/> 地域住民の内発的な 要望が強い	<input checked="" type="checkbox"/> 市町村からの要望	<input type="checkbox"/> 特に要望がない		25	0.2	14
事業情報の共有		<input type="checkbox"/> 広く一般に周知	<input checked="" type="checkbox"/> 関係者中心に周知	<input type="checkbox"/> 特に周知していない		25			
住民参加の状況		<input type="checkbox"/> 住民が計画策定に 直接参加	<input checked="" type="checkbox"/> 住民や市町村の意見 を計画策定に反映	<input type="checkbox"/> 特に住民意見は反映 していない		20			
小計						70			
費用対効果(B/C)		1.09	評価の合計						70
事業 周辺 環境	事業実施に至る歴史 的経緯・社会的背景	当該路線は、伊那市御園地籍と南箕輪村北殿地籍を結び、JR飯田線沿いに国道153号とほぼ平行に存在する県道である。主に国道の渋滞を避けるための抜け道となっており、特に朝夕の通勤時間帯に交通が集中している。当該箇所は、クランク形状になっており、かつ幅員が狭小なため、普通車同士のすれ違いが不可能な状況になっている。円滑な交通の確保に向け地元から強い要望があるため、道路線形の改良及び幅員拡幅を緊急に実施する必要がある。							
	地域からの要望経緯	南箕輪村現地調査の際に、南箕輪村長から要望有り							
	事業説明等の経緯	H26.1.21 予備修正設計結果を南箕輪村に説明。							
	環境・景観への配慮 項目	路肩部の土留は、極力構造物ではなく土羽構造とし、緑化を図る。							
	他事業・プロジェクトと の関連								
	特記事項								
地域の合意形成	<input type="checkbox"/> 全員賛成	<input type="checkbox"/> 概ね賛成	<input checked="" type="checkbox"/> 過半数賛成	<input type="checkbox"/> 動向不明					
部意見	線形が悪く幅員も狭く危険であり通行に支障を来していることから、安全かつ円滑な通行を確保するため、平成26年度から事業化したい。			行政改革課 意見	緊急性が高く、重要性が認められる。				